

全身麻酔・集中治療室管理における意思決定を支援する人工知能技術による 予測方法の開発に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2020年7月28日～2027年3月31日

〔研究課題〕

全身麻酔・集中治療室管理における意思決定を支援する人工知能技術による予測方法の開発

〔研究目的〕

全身麻酔や集中治療室での治療や検査の結果・合併症などを、人工知能技術で予測する方法を開発します。

〔研究意義〕

人工知能による予測技術を開発することで、より安全で高度な全身麻酔および集中治療の提供を目指します。

〔対象・研究方法〕

帝京大学医学部附属病院で2020年1月1日から2020年6月30日の間に全身麻酔の手術を受けた、あるいは2018年4月1日から2020年6月30日の間にGICUに入室した18歳以上の患者様が対象です。電子カルテの診療記録を使って、治療や検査の結果・合併症などを人工知能で予測するプログラムを開発します。

〔研究機関名〕

研究代表機関(研究責任者)

帝京大学医学部附属病院麻酔科学講座(澤村成史)

共同研究機関(研究責任者)

アムステルダム大学医療センター(オランダ王国、Mark van de Wiel 教授)

〔個人情報の取り扱い〕

帝京大学から上述の研究機関には、個人が同定されない形で試料・情報を提供します。提供先においても当該研究機関の倫理委員会の審査・承認のもと、試料・情報は厳重に管理されます。海外の機関には欧州連合(EU)の一般データ保護規則における十分性認定国であること、あるいは適切かつ合理的な方法により提供先での相当措置実施が確保されることを確認し、情報のみを提供します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者： 帝京大学医学部麻酔科学講座 主任教授 澤村成史
住所： 〒173-8606 東京都板橋区加賀 2-11-1
TEL： 03-3964-1211 (代表)